

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：青少年対策費

事業名 地域子ども支援賞開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部私学振興・青少年課 青少年係 電話番号：058-272-1111 (内 2428)

E-mail：c11151@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 427 千円 (前年度予算額：456 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	456	0	0	0	0	0	0	0	456
要求額	427	0	0	0	0	0	0	0	427
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成 15 年 1 月に創設された「岐阜県地域教育賞」(対象：教職員)と同年 6 月に創設された「岐阜県地域子ども支援賞」(対象：地域の指導者や団体の活動)の両賞を平成 18 年 3 月に統合し「岐阜県地域子ども支援賞」とした。

自己の知識、技術、経験を活かし、子どもたちが地域で行う様々な活動を一所懸命に支えている個人・団体に感謝状を贈呈しているものであり、各方面から好評を得ている。

今後は、被贈呈者同士の交流を促進することで各地域でのネットワーク化を図るなど、顕彰した人材の一層の有効活用が求められる。

(2) 事業内容

子どもを対象とした地域教育活動を一所懸命に行い、実績を上げている個人や団体に岐阜県地域子ども支援賞を贈呈し、この功績を讃えることで、学校、地域、家庭の教育力の向上を図るとともに、地域全体で子どもを育てる環境を整備することを目的とする。

<対象となる活動>

- ① スポーツ関係分野（例：スポーツ団体の指導、運動系部活動の指導など）
- ② 文化関係分野（例：合唱団の指導、文化系部活動の指導など）
- ③ その他の分野（例：地域の子育て支援、子どもの安全を守る活動など）

（３）県負担・補助率の考え方

地域の子どもたちを支える個人や団体を讃えることで、地域の教育力の向上や地域全体で子どもを育てる環境を整備することにつながり、県負担は妥当。

（４）類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	84	選考委員報償費
旅費	10	選考委員旅費等
消耗品費	111	表彰状用紙、ハンドファイル等
会議費	0	選考会お茶代
印刷製本費	46	表彰状印刷
役務費	34	郵送料等
委託料	78	写真撮影料
使用料	64	贈呈式及び選考委員会会場使用料
合計	427	

決定額の考え方

4 参考事項

（１）各種計画での位置づけ

岐阜県青少年健全育成計画

事業評価調書

新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
子どもたちが地域で行う様々な活動を一所懸命に支え、その実績について地域の人々から高い評価を得ている個人・団体に対し、その功績を讃えることで、地域の教育力の向上を図るとともに、地域全体で子どもを育てる環境を整備する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
地域子ども支援賞 受賞者数	(H)	132 (H29)	124 (H30)	134 (R1)	130 (R3)	103%

○指標を設定することができない場合の理由

--

(前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

市町村を通じ受賞候補者の推薦依頼を行ったところ、個人 96 件、団体 43 件の計 139 件の推薦有り。

- ・令和元年 9 月 26 日（木） 岐阜県地域子ども支援賞選考委員会開催
- ・令和元年 11 月 15 日（金） 岐阜県地域子ども支援賞贈呈式開催

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

子どもに関わる活動を行う個人及び団体を讃え感謝状を贈呈することで、地域教育活動の必要性が認識され、活動を担う者の意欲継続に繋がっている。

このことにより地域の教育力が向上し、地域全体で子どもを育てる環境が整備される。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	○ 地域の教育力の向上及び重要性認識のため、必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	○ 賞を贈呈することで地域の教育力の向上が図られるとともに、地域全体で子どもを育てる環境整備に効果が得られている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	○ 表彰の実施にあたっては、市町村との連携を取って広く広報活動を行うなど、事業の効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>被贈呈者同士の交流を進め、広域的連携の促進・強化を進めるなど、顕彰した人材を有効活用することで、更なる地域の教育力向上につなげる。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>引き続き、「岐阜県地域子ども支援賞」贈呈を通じ、地域教育力の向上や、地域全体で子どもを育てる環境整備を図っていく。</p> <p>また、被贈呈者同士の全県的なネットワークの強化を推進するため、必要な支援を行う。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【 課 】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	